

## 令和6年能登半島地震被災地への支援状況について

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により被災された皆さまに、心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

海老名市では被災地支援のため、次の支援を行っています。（令和6年1月29日現在）  
今後も継続して支援を行っていきます。

### 1 物的支援

#### (1) 石川県かほく市に飲料水を支援

1月3日（水）の午前7時に車両2台・職員4名で市役所を出発し、石川県小松市を通じて、断水している石川県かほく市に飲料水（2Lペットボトル）1,446本を届けました。



#### (2) 認定NPO法人ピーク・エイドによる寝袋支援の輸送を協力

1月15日（月）の午前9時に車両2台・職員4名が、アルピニスト野口健さんが代表を務める認定NPO法人ピーク・エイドと岡山県総社市が連携して取り組んでいる「令和6年能登半島地震」被災地への支援活動に協力するため市役所を出発し、山梨県に所在する認定NPO法人ピーク・エイドに寄付された寝袋約500個とマット約600個を車に荷積み、翌1月16日（火）避難所の石川県の志賀町総合体育館、輪島市立輪島中学校等への輸送に協力しました。



### (3) 「海老名飛鳥ライオンズクラブ」及び「㈱ 栄屋製パン」からの支援物資を被災地へ輸送

1月27日（土）午前8時に市役所を出発した石川県七尾市への第3次職員派遣の移動車両に「海老名飛鳥ライオンズクラブ」から預かった踏抜き防止中敷き180足及び「㈱栄屋製パン」から預かったロールパン240パック（960個：4個入り包装）を輸送しました。



## 2 人的援助

### (1) 緊急消防援助隊の派遣

消防庁長官から神奈川県隊への要請により、消火小隊1隊、後方支援隊1隊の車両2台、延べ人員42名を派遣しました。

- ・第1次派遣 7名（1月9日～14日）
- ・第2次派遣 7名（1月12日～17日）
- ・第3次派遣 7名（1月15日～20日）
- ・第4次派遣 7名（1月18日～23日）
- ・第5次派遣 7名（1月21日～26日）
- ・第6次派遣 7名（1月24日～29日）



## (2) 職員の派遣

### ア 石川県七尾市

1月15日から石川県七尾市に職員2名を派遣し、避難所に運ばれてきた支援物資の荷下ろし、仕分け、被災者への提供等を行っています。

- ・第1次派遣 2名（1月15日～23日）
- ・第2次派遣 2名（1月22日～28日）
- ・第3次派遣 2名（1月27日～2月2日）
- ・第4次派遣 2名（2月1日～7日）※予定



### イ 石川県羽咋郡志賀町

神奈川県からの要請で石川県羽咋郡志賀町に市職員1名を派遣しました。罹災証明等の業務を行いました。（派遣期間：1月19日～26日）

なお、次回の派遣は、2月2日から市職員2名を予定しています。



### ウ 石川県珠洲市

市は、国からの要請による県からの派遣依頼を受け、保健師2名、管理栄養士3名を石川県珠洲市へ派遣します。県内市町村と連携した保健師・管理栄養士チームとして、避難所で生活している方々の健康支援や衛生管理業務、在宅の要支援者の健康管理の支援などを行う予定です。

- ・2月1日（木）～2月6日（火） 保健師 1名
- ・2月7日（水）～2月12日（月） 管理栄養士 1名
- ・2月13日（火）～2月18日（日） 保健師 1名、管理栄養士 1名
- ・3月11日（月）～3月16日（土） 管理栄養士 1名